

全国地域安全運動実施中

期間：令和元年10月11日(金)～10月20日(日)

犯罪のない安全で安心なまちづくりを推進するため、家庭や事業所での安全確保、地域における防犯活動に取り組みましょう！

秋の日はつるべ落とし 薄暮時の暗がりに注意!

秋も深まり、日暮れも大分早くなりました。毎年この時期になると、日没後の交通事故が増加したり、暗がりに乗じた痴漢等の犯罪も多発する傾向にあります。

事件事故のない安全な街づくりのため、

- 車も自転車も暗くなってきたら早めにライトを点けましょう
- 歩行者は夜光反射材の利用や懐中電灯を使い、自分の存在を周りに知らせましょう
- 犯罪に巻き込まれないためにも人通りが少なかったり、街路灯の無い暗い道路や公園などは避けましょう



子どもたちを守る愛の一声を!

子どもは好奇心の塊。つい夢中になって時間を忘れて、危険な場所に近づいたりしがちです。子どもたちを守るため、そういう子を見かけたら愛の一声をお願いします。

例えば、

- 夕方公園等で遊んでいる子どもを見かけたら「暗くなるから早くお家に帰ろう」
 - 河川敷等で遊んでいる子どもを見かけたら「川に落ちたら危ないよ」
- 等、みんなで声をかけ、子どもとその子の将来を守りましょう。



少年補導員研修会の開催

9月26日(木)生涯学習センター第1学習室において研修会を実施しました。

当日は岩手県警察本部生活安全部少年課県南少年サポートセンターの八重樫文子氏を講師に迎え、『子ども達の健やかな成長のために～少年補導の現場から～』と題して講演をいただきました。

- ・刑法犯少年は、減少傾向にあるが、犯罪の低年齢化や再犯率が高くなっている
 - ・不良行為種別では、深夜徘徊が最も多く、喫煙、飲酒、粗暴行為と続いている
 - ・SNS等インターネット関連の犯罪が増加している
- 等々事例を交えての講演で、今後の巡回活動に役立つ有意義な講演でした。



中学生「わたしの主張」北上地区大会

子どもたちの声に耳を傾け 健やかな成長を応援しましょう

～ これからの社会を担う子どもたち～

8月29日(木)、少年の健全育成の充実を期して上野中学校を会場に行われました。

この大会は、次世代を担う管内の中学生達が未来に向けての夢や社会に対しての意見、希望、日常生活で感じていることなど体験を通して得た自分の考えや気持ちを発表し合う場です。

今年の発表については、審査委員長の下川原宏明氏が「物事の本質を中学生らしく見つめ、それを感性豊かに力強く表現している姿に心を打たれました。発表者と聞き手でつくった大変素晴らしい発表会になりました。」と講評を述べられました。本当に皆の心を打つ『わたしの主張』でした。

内容は、甲乙つけ難い素晴らしいものばかりでしたが、厳正な審査の結果、

最優秀賞	飯豊中学校	佐藤 花さん	論題	「人の命の重み」
優秀賞	南中学校	千田 つむぎさん	論題	「言葉のキャッチボール」
優良賞	湯田中学校	小松 奈央さん	論題	「わずかな希望と大きな裏切り ～良い国？悪い国？日本～」
優良賞	和賀東中学校	鈴木 菜月さん	論題	「今の私を作った出会い」

となりました。おめでとうございます。弁士の皆さんお疲れ様でした。



巡回日誌

8・3(土) 17時～
大曲や橋本児童公園には人影がなくセミの声だけが響いていた。さくら野周辺でのお祭りでは小中高生等若者で賑わっていたが、化粧の濃さに少しオドロキ。

8・21(水) 16時～
下校途中の小学生が多かった。部活動中の高校生や中学生も多く見られた。

黒工山岳部男子20人が飛勢城の階段を上り下りして練習していた。熱中症に気をつけてと声をかけた。

9・4(水) 17時～
さくら野でゲームをしていた中学生男子一人に声をかけた。母親と来ているとのことだった。
帰帆場公園で中学生二名(男女)に声をかけ、早めの帰宅を促した。

9・11(水) 16時～
雨のせい公園には誰もいない。さくら野百貨店には多くの学生がいた。フードコートでは高校生が教科書を広げている。ゲームコーナー等で声をかけると皆素直に応じてくれた。